

平成28年度

「人権の花」育成記録

周南市立秋月小学校



6月



高学年の緑化委員会を中心にトレニアとメランポジュームの種をまき、10cmくらいの丈になるまで育てました。小さな種を大切に扱う児童の姿が印象的でした。

7月



育った苗をプランターに移し、各学級に配りました。係りや当番の児童が毎日忘れず水やりをしました。少しずつ花が咲き始めると、花を大切に思う心がだんだん大きくなっていったようです。

8月



夏休み中は、6年生の愛校当番の児童が人権の花の水やりをしました。夏の強烈な日差しに負けないように、たっぷり水をあげていました。毎日たっぷり水と太陽の光をあびて人権の花はどんどん大きく育ち、たくさんの花を咲かせました。



9月



夏休みが終わり、学校に来てみたらびっくり！プランターから飛び出るほど大きく育った花たち。9月からは各学級でお世話をしました。

緑化委員会や6年生の愛校当番、各クラスの当番など、たくさんの子もたちのお世話によって、秋月小学校の「人権の花」は台風や真夏の強い日差しを乗り越え、プランターから飛び出すほど大きく育ち、きれいな花をたくさん咲かせました！花の成長とともに、子どもたちの生命を愛しむ心が育ったと思います。

